
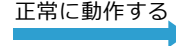
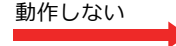


オーロラロック単体での動作確認

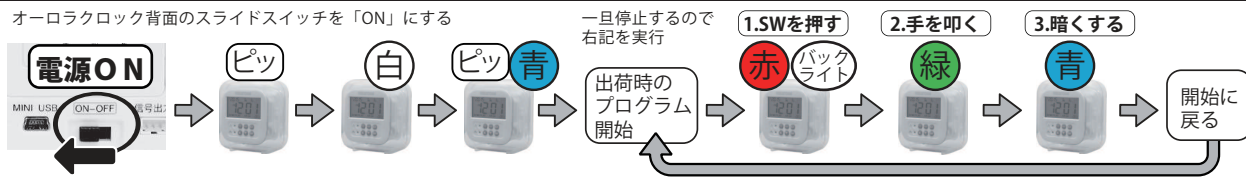
オーロラロックを単独で動作し確認してください

① オーロラロックに電池を入れて検査(背面のスライドスイッチは「OFF」)
 組み立て後に、十分電圧のある電池(USBからの電源も可能)を入れて『液晶パネル』が正しく動作しているか確認

 電源 ●単3型電池×3本 ●DC-05+USBケーブル	正常に動作する  ■液晶画面は正常 (②へ)
	動作しない  ■時計ユニットのコネクタを確認 ■コネクタを確認しても液晶画面に不具合がある(⑨へ)

② オーロラロックの電源を入れて検査(背面のスライドスイッチは「ON」)
 フルカラーLED・バックライトLED・スピーカ・音センサ・光センサ・押しボタンセンサが正しく動作しているか確認





オーロラロック背面のスライドスイッチを「ON」にする



一旦停止するので右記を実行

1.SWを押す (赤バックライト) → 2.手を叩く (緑バックライト) → 3.暗くする (青バックライト) → 開始に戻る


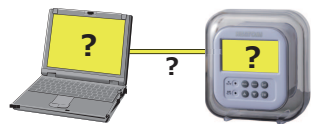
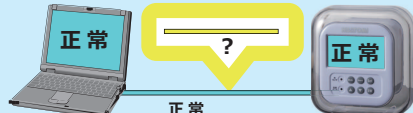

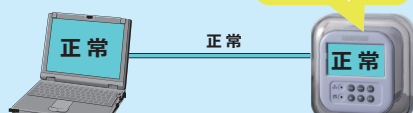
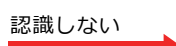


③ オーロラロックの異常を確認
 上記の動作確認を行った際の異常箇所を確認します

 時計ユニット 電源ユニット 基板	正常に動作する  ■本体機能については正常なのでパソコンとの接続する (詳しくは④へ)
	フルカラーLED バックライトLED が動作不良 ■点灯色が違う ■点灯しない  ■フルカラーLEDの極性間違い やはんだ付けの確認 (詳しくは⑥へ) ■バックライトや抵抗の付け間違い等 はんだ付けの確認 (詳しくは⑥へ)
	音センサが 反応しない  ■時計ユニットとのコネクタ接続の確認 (詳しくは⑦へ) ■トランジスタ極性間違い・抵抗値の間違いはんだ付けの確認 (詳しくは⑦へ)

正常に動作した場合はパソコンとの接続確認を行います (詳しくは④へ)

オーロラロックとパソコンとの接続確認

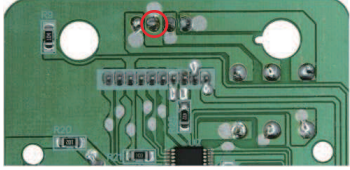

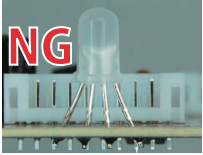

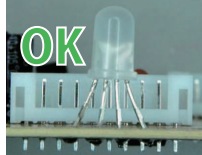
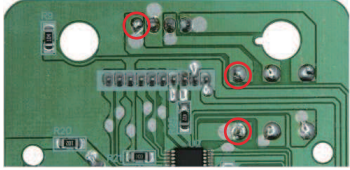
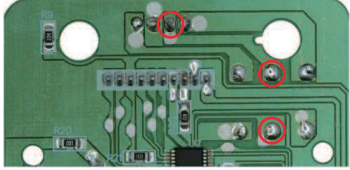
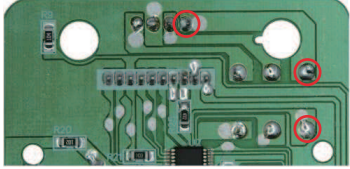

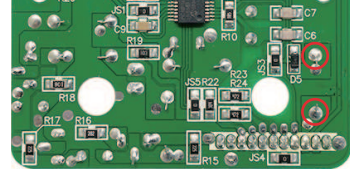
パソコンと接続し確認してください (Windowsソフトの場合、データを転送して確認します)

正常なセット 	不具合のあるセット  どこに不具合があるかわからない	左記の二組を使用します 取り違え無いよう付箋等を張って下さい
④ USBケーブルの検査 正常なセットに『USBケーブル』を差し替えて確認します 	正常に認識する  正常だった ■USBケーブルは正常 (詳しくは⑤へ)	
⑤ オーロラロックの接続確認 正常なセットに『オーロラロック』を差し替えて確認します 	認識しない  不具合 ■USBケーブルに不具合がある (使用しないでください) (詳しくは⑨へ)	
オーロラロックが正常に認識する  ■Webアプリとの接続がうまくいっていない (詳しくは⑩へ)	オーロラロックが認識しない  ■時計ユニットとのコネクタ接続の確認 ■製作基板の場合、ICへの回路部のはんだ付け等確認 (詳しくは⑧へ)	

LEDが正しく点灯しない場合

修理後に再確認します ②へ

⑥LED等に不具合がある (手直し後も不具合がある場合は ⑨へ) 修理後、再度動作チェックを行います (詳しくは ②へ)

<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にした時「ピッ」と鳴り全く点灯しない (フルカラーLEDの極性は正しい場合)</p>	<p>フルカラーLEDのマイナス端子がうまくはんだ付けされていないようです</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左から2番目のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■フルカラーLEDのはんだ付けの量が多すぎて、隣のランドとショートしている ■フルカラーLEDが故障している 
<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にした時「ピッ」と鳴り「赤」に点灯する場合もしくは「ピッ」と鳴り全く点灯しない「SW」スイッチを押し電源を「ON」にした時「ピッ」、「青」、「ピッ」となる場合</p>	<p>フルカラーLEDが逆に取り付けられているようです</p> <p>間違い   正しい  </p>
<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にした時「ピッ」、「水色」となる場合 「SW」スイッチを押して、電源を「ON」にした時、「ピッ」、「水色」、「ピッ」となる場合</p>	<p>赤色がうまく点灯していないようです フルカラーLEDのはんだ付けを見たとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左から1番目のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■抵抗のR3のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■フルカラーLEDのはんだ付けの量が多すぎて、隣のランドとショートしている ■フルカラーLEDが故障している 
<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にした時「ピッ」、「紫」となる場合 「SW」スイッチを押して、電源を「ON」にした時「ピッ」、「紫」、「赤」、「ピッ」となる場合</p>	<p>緑色がうまく点灯していないようです フルカラーLEDのはんだ付けを見たとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左から3番目のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■抵抗のR2のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■フルカラーLEDのはんだ付けの量が多すぎて、隣のランドとショートしている ■フルカラーLEDが故障している 
<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にした時「ピッ」、「黄」に点灯する 「SW」スイッチを押して、電源を「ON」にした時「ピッ」、「黄」、「赤」、「ピッ」となる場合</p>	<p>青色がうまく点灯していないようです フルカラーLEDのはんだ付けを見たとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左から4番目のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■抵抗のR1のはんだ付けが加熱不足で通電していない ■フルカラーLEDのはんだ付けの量が多すぎて、隣のランドとショートしている ■フルカラーLEDが故障している 
<p>●オーロラロックに電圧の十分な電池を入れ、電源を「ON」にして「SW」スイッチを押しても液晶画面のバックライトが点灯しない場合</p> 	<p>バックライトLEDがうまく点灯していないようです R4 22Ω (赤赤黒金) のはんだ付けを見たとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ■加熱不足で通電していない ■リード線が長すぎて他のパーツとショートしている。 ■抵抗値の違うものが付いている 

音センサが動作しない場合

修理後に再確認します ②へ

⑦音センサに不具合がある (確認・手直し後も不具合がある場合は ⑨へ)

極性間違い、挿し込み間違いに注意!

音センサが正しく動作しない場合は、まず点線で囲んだ部分の部品が正しく取り付けられているか目視で確認してください

- 電解コンデンサ C4 C5
- トランジスタ Q2 Q3 Q4
これらの部品は極性違いであることが多いためよく検査をしてください

抵抗値の間違いに注意!

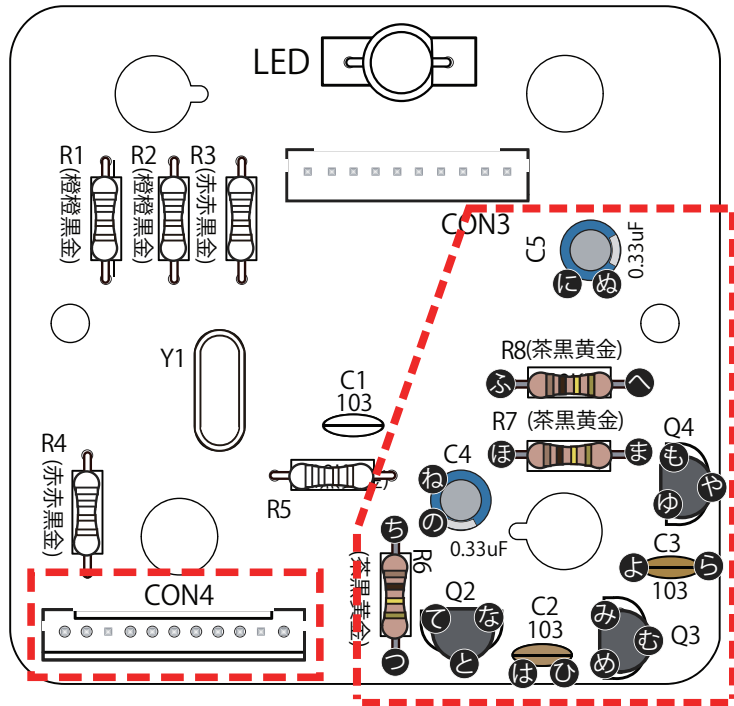
- 抵抗 R6・R7・R8 (100KΩ) (茶黒黄金)
抵抗値が違う物を取り付けると正しく動作しません

コネクタの挿し込みに注意!

コネクタ CON4 が奥まで挿し込まれているか、ネジ締めの際に挟み込んで断線していないか確認してください

修理後、再度動作チェックを行います
(詳しくは②へ)

基板を上から見て、トランジスタの極性とリード線が正しく挿し込まれているか、電解コンデンサの極性、抵抗値の正しいものが、取り付けられているか、目視で検査してください。異常があれば手直ししてください
2つのコネクタが奥まで挿し込まれているか確認してください



はんだ付けの確認

破線で囲んだ部分が、音センサの回路です

- 部品の、ハンダ付けのショート
- 長すぎるリード線の接触によるショート
- 過熱不足による未導通

に注意して確認してください

トランジスタ Q2 てとな Q3 みむめ
Q4 もやゆ

電解コンデンサ C4 ねの C5 にめ

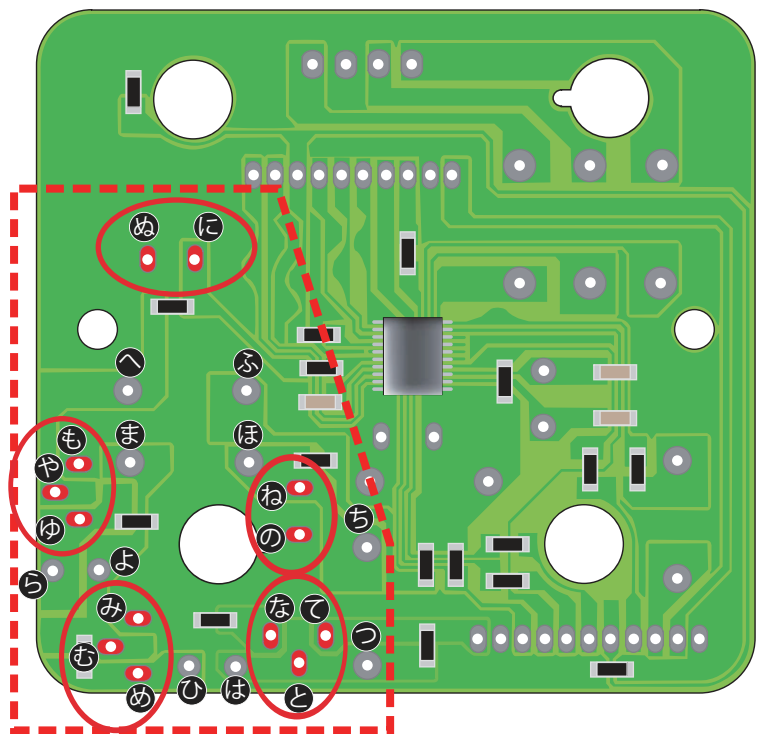
抵抗 R6 ちつ R7 ほま R8 ふへ

セラミックコンデンサ C2 はひ C3 よら

のはんだ付けを確認して異常部分を手直ししてください

修理後、再度動作チェックを行います
(詳しくは②へ)

基板を底から見て、はんだ付けの過熱不足、はんだ付けのショート、長すぎるリード線のショートなどがあるかどうか確認してください
上記の異常があれば手直ししてください



オーロラロックが認識しない場合 修理後に再確認します ②へ

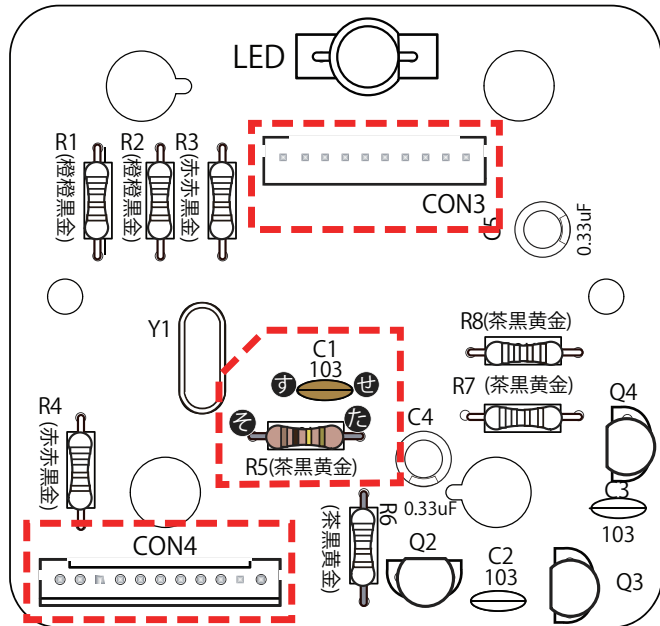
⑧ 認識に不具合がある (確認・手直し後も不具合がある場合は ⑨ へ)

電子パーツ・コネクタの確認

オーロラロックが認識しない場合は点線で囲んだ部分を目視で確認します

- 抵抗 R5 (100KΩ)の抵抗値とはんだ付け長すぎるリード線のショート
- セラミックコンデンサ C1 のはんだ付け長すぎるリード線のショート
- コネクタが正しく奥まで押し込まれているか

修理後、再度動作チェックを行います
(詳しくは②へ)



はんだ付けの確認

オーロラロックが認識しない場合は、下記の部品のはんだ付けや、コネクタが正しく奥まで押し込まれているか確認してください。

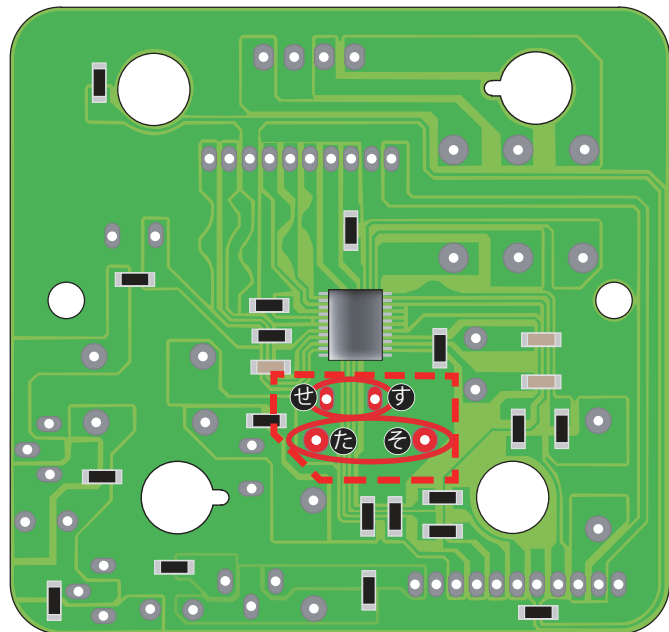
確認するところは、点線で囲んだ部分です

- 抵抗 R5 (100KΩ) **たそ**
- セラミックコンデンサ C1 **せす**

部品の、ハンダ付けのショート
長すぎるリード線の接触によるショート
過熱不足による未導通

に注意してはんだ付けを確認してください
異常部分を手直ししてください

修理後、再度動作チェックを行います
(詳しくは②へ)



修理品として弊社へお送りください

⑨ 不具合が治らない、USBケーブルが断線している

- 代理店へご相談の上、オーロラロックをセットの状態弊社へ修理品としてお送りください。
- Webアプリとの接続がうまくいかない場合は、弊社へご連絡いただけますようお願いいたします。

Webアプリとの接続がうまくいかない場合

⑩ アプリとの接続がうまくいかない (確認して訂正後も接続できない場合は ⑨ へ)

<p>【症状】 オーロラクロックを認識しない</p> <p>正常なセットに『パソコン』を差し替えて確認します</p>	
<p>【原因】 Webアプリの全ての機能がダウンロード出来ていないかもしれません</p> <p>【対策】 A Webアプリを再更新してみてください</p> <p>B 再度、接続処理を行ってください</p> <p>■ Webアプリの更新方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ ブラウザ左側の「右回りの矢印」をクリック (共通) ★ 更新のショートカット「ctrl」+「R」キー (共通) ★ 「右回りの矢印」キー (Chromebook) ★ 「F5」キー (Windows) 	<p>『GoogleChrome』の場合</p> <p>更新アイコン</p> <p>キーボードから入力の場合</p> <p>C もしくは ctrl + r</p> <hr/> <p>Windows『MicrosoftEdge』の場合</p> <p>更新アイコン</p> <p>キーボードから入力の場合</p> <p>F5 もしくは ctrl + r</p> <p>更新後に再確認します ⑩へ</p>

<p>【症状】 タブを切り替えるとオーロラクロックを認識しなくなった</p>	<p>Webアプリの多重起動</p>
<p>【原因】 タブが複数起動しています</p> <p>【対策】 A 使用しているタブ以外は閉じて下さい</p> <p>B 再度、接続処理を行ってください</p>	<p>使用するWebアプリだけ起動</p> <p>アプリを一つにして再確認します ⑩へ</p>

<p>【症状】 「接続処理」のウィンドウが表示されない</p>	<p>クリックします</p>
<p>【原因】 バージョンが88以前かもしれません</p> <p>【対策】 設定を変更します ⑪ へ</p>	<p>表示されない</p> <p>対処方法は ⑪ へ</p>

Webアプリが認識しない場合

設定後に再確認します ⑩へ

⑪ブラウザの設定（GoogleChromeのバージョン確認の方法）（確認できない場合は⑨へ）

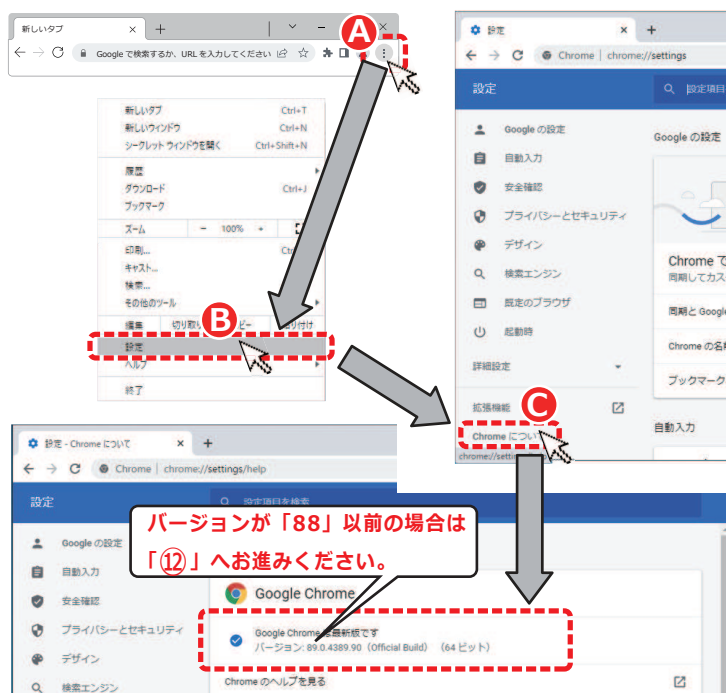
【症状】「接続処理」を押しても
「接続の要求」の枠が表示されない

【原因】GoogleChromeのバージョンが
ver88以前の可能性があります

【対策1】バージョンを確認します

- A GoogleChrome右端の「⋮」
- B 「設定」をクリック
- C 「Chromeについて」をクリック

バージョンが「88」以前の場合は
下記⑫の手順で設定を行います



⑫ブラウザの設定（GoogleChromeの設定方法）（設定できない場合は⑨へ）

【対策2】設定を変更します

- A 右記のアドレスをコピー
- B ブラウザの上にあるアドレス欄へ
ペーストして移動してください
- C 黄色い背景色の
「Experimental Web Platform
features」項目、左側の
「Disabled」をクリック
- D 「Enabled」をクリック
- E 設定ページの一番下の
「Relaunch」をクリック

設定後に再確認します ⑩へ

